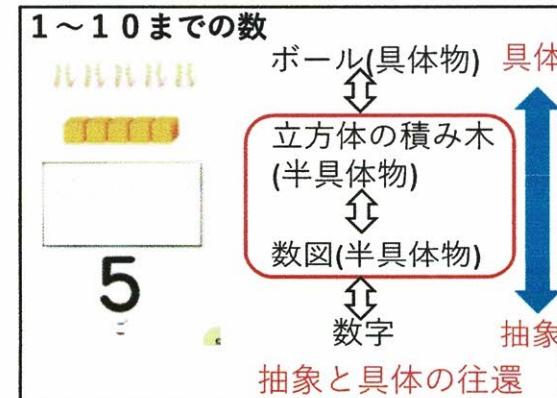
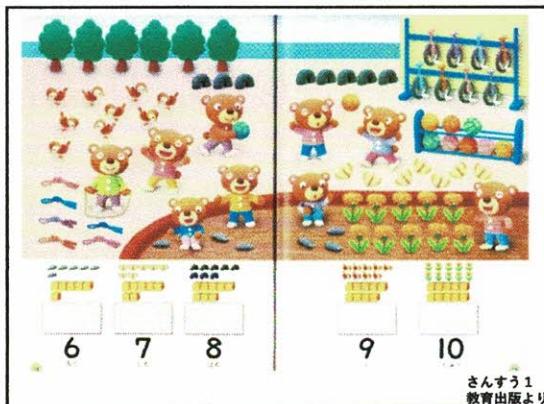
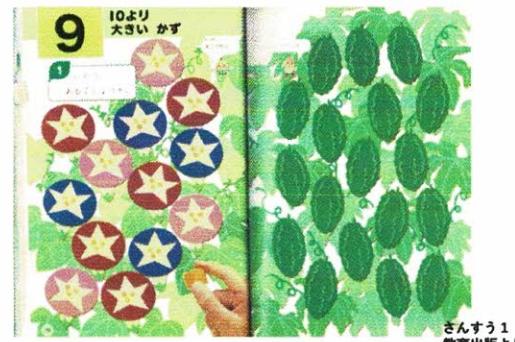


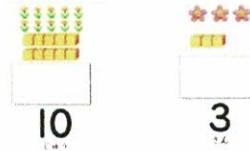
## 初等算数

第3講  
20までの かず2018.7.21.愛知淑徳大学オープンキャンパス  
文学部教育学科模擬授業

## いくつありますか？



子どもの答えは  
「10と3」個  
が自然



「13」(書き方)  
「じゅうさん」(読み方)



「10~」の学習

「10と3」「103」(書き方)  
「じゅうとさん」(読み方)  
「1~10」までの学習

### 課題

子どもが、13の意味(今日は書き方のみ)をわかるためには、どんな手立てが必要だろうか。

数の書き方・表し方  
↑  
「記数法」  
↓  
「10進位取り記数法」

### 「10進位取り記数法」

数「345」を10を基本単位として表すと

$$3 \times 10^2 + 4 \times 10^1 + 5 \times 10^0$$

### 「10進位取り記数法」

$$3 \times 10^2 + 4 \times 10^1 + 5 \times 10^0$$

「位と+(たす)を取る」

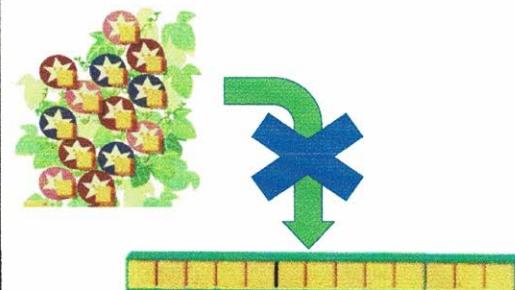
$$\underline{3} \times 10^2 + \underline{4} \times 10^1 + \underline{5} \times 10^0 \\ = 345$$

練習してみましょう。  
10を基本単位として表すと  
(1)567=  
(2)1024=  
(3)12.34=

「10と3」を「13」と書くには、「10進位取り記数法」の意味がわかる手立てが必要になります。

**「イメージモデル」**

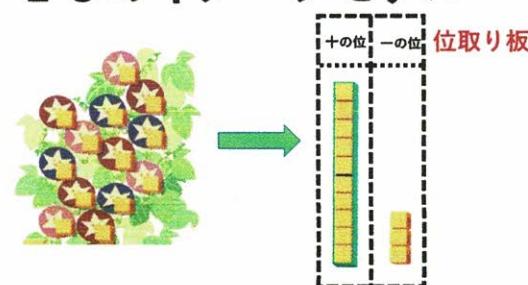
### 13のイメージモデル



$$\begin{aligned} 13 &= 1 \times 10^1 + 3 \times 10^0 \\ &= \underline{1 \times 10} + 3 \times 1 \end{aligned}$$

10の位が1つと、1の位が3つある。  
だから、  
位とたすを省略して「13」と表す。

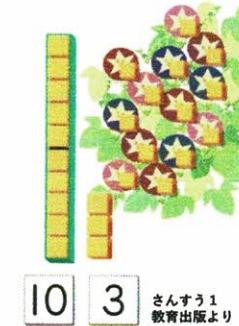
### 13のイメージモデル



### 13のイメージモデル



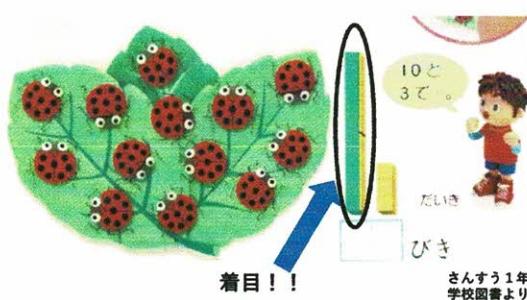
### 13のイメージモデル



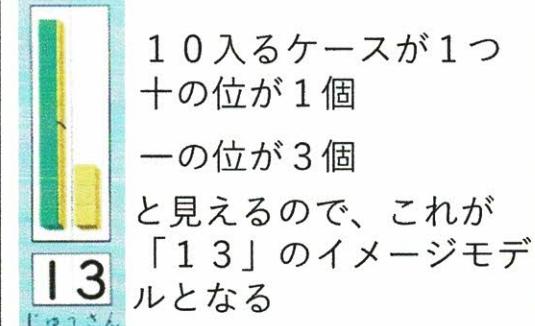
十の位が、  
1個  
一の位が、  
3個  
と見てこそ  
「13」となる

さんすう1  
教育出版より

### 13のイメージモデル



### 13のイメージモデル



10に入るケースが1つ  
十の位が1個  
一の位が3個  
と見えるので、これが  
「13」のイメージモデ  
ルとなる

### まとめ

13の意味（記数法）がわかるための  
イメージモデルは  

- ・位取り板（位に分けた紙でもよい）  
とブロックを使う。
- ・ブロックが10個になったら、10  
個入りケース1個とまとめるルールを  
教え、10個入りケースの個数を数え  
る。